

県計画（骨子案）の構成（第2回審議会）	県計画（素案）の構成
<p>1 職業能力開発をめぐる動向</p> <p>(1) 労働力需要構造の変化 産業別就業者数の割合の推移 技能労働者不足状況 2007年問題と現場力の低下</p> <p>(2) 労働力供給構造の変化 若年層（15～29歳） 高年齢層（55歳以上） 女性労働力の増加 労働移動等の状況</p> <p>(3) 企業側の状況</p> <p>(4) 求職者及び労働者側の状況</p> <p>(5) 職業能力のミスマッチの状況</p> <p>2 取り組むべき課題</p> <p>(1) 若年者の職業能力開発の推進</p> <p>(2) 産業を支える人材の育成 民間における職業能力開発の促進 公共職業訓練（専門課程・普通課程）の充実 公共職業訓練（離転職者対象短期課程）の充実</p> <p>(3) ものづくり技能者の育成・確保と技能の維持・継承</p> <p>(4) 多様な教育訓練機会の確保・提供</p> <p>3 職業能力開発施策の基本的方向</p> <p>(1) 若年者の職業能力開発の推進</p> <p>(2) 産業を支える人材の育成 民間の職業能力開発の促進 公共職業訓練の充実 ア 産業技術短期大学校 イ 都留高等技術専門校 ウ 峡南高等技術専門校 エ 就業支援センター オ 雇用・能力開発機構山梨センター（山梨職業能力開発センター）</p>	<p>第1部 総説</p> <p>1 計画のねらい</p> <p>2 計画の期間</p> <p>第2部 職業能力開発をめぐる社会経済の変化</p> <p>1 労働力需給構造の変化</p> <p>(1) 労働力供給面の変化</p> <p>(2) 労働力需要面の変化</p> <p>(3) 職業能力のミスマッチの状況</p> <p>2 年齢別等の労働力需給の動向</p> <p>(1) 若年層（15～29歳）</p> <p>(2) 中年層・壮年層（30～54歳）</p> <p>(3) 高年齢層（55歳以上）</p> <p>(4) 女性労働力の状況</p> <p>3 産業別・職業別の労働力需給の動向等</p> <p>(1) 産業別・職業別の状況</p> <p>(2) 労働移動等の動向</p> <p>4 2007年問題と現場力の低下</p> <p>第3部 計画の主要な課題</p> <p>1 若年者の職業能力開発の推進</p> <p>2 産業を支える人材の育成</p> <p>(1) 民間における職業能力開発の促進</p> <p>(2) 公共職業訓練（専門課程・普通課程）の充実</p> <p>(3) 公共職業訓練（離転職者対象短期課程）の充実</p> <p>3 現場力の強化と技能の維持・継承</p> <p>4 多様な教育訓練機会の確保・提供</p> <p>5 職業経歴の積み重ねによる能力形成支援の取組の促進</p> <p>第4部 職業能力開発の基本的施策</p> <p>1 若年者の職業能力開発の推進</p> <p>2 産業を支える人材の育成</p> <p>(1) 民間における職業能力開発の促進</p> <p>(2) 公共職業訓練の充実 産業技術短期大学校 都留高等技術専門校 峡南高等技術専門校 就業支援センター 雇用・能力開発機構山梨センター（山梨職業能力開発促進センター）</p>

県計画（骨子案）の構成（第2回審議会）	県計画（素案）の構成
<p>介護分野、環境分野その他の成長分野に必要な人材育成</p> <p>(3) ものづくり技能者の育成・確保と技能の維持・継承</p> <p>ものづくり技能の振興</p> <p>技能者の評価の推進</p> <p>ものづくり技能者の育成及び技能の振興</p> <p>(4) 多様な教育訓練機会の確保・提供</p> <p>職業生涯を通じた職業能力開発</p> <p>中高年齢者の職業能力開発</p> <p>ホワイトカラーの職業能力開発</p> <p>就業形態の多様化に対応した職業能力開発</p> <p>障害をもつ人等の自立に向けた職業能力開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害をもつ人 ・ 母子家庭の母等 <p>(5) その他の施策</p> <p>国際化と職業能力開発</p> <p>職業能力開発施策の推進体制</p>	<p>3 現場力の強化と技能の継承・振興</p> <p>(1) 現場力の強化に向けた能力開発の取組への支援</p> <p>(2) 現場力の強化に向けた技能者の育成・確保</p> <p>(3) 技能の継承</p> <p>(4) 技能の振興</p> <p>(5) 技能者の評価の推進</p> <p>4 多様な教育訓練機会の確保・提供</p> <p>(1) 職業経歴の各段階に応じた支援</p> <ul style="list-style-type: none"> (準備期)における支援 (発展期)における支援 (円熟期)における支援 <p>(2) 福祉から自立に向けた支援等</p> <ul style="list-style-type: none"> 障害をもつ人への支援 母子家庭の母等への支援 <p>5 いわゆる「非正社員」の職業能力開発についての環境整備</p> <p>6 国際化と職業能力開発</p> <p>7 職業能力開発施策の推進体制</p> <p>(1) 公共部門と民間部門との役割分担及び連携</p> <p>(2) 公共部門の施策の推進における国等との連携</p> <p>(3) 関連行政分野における施策との連携の強化</p> <p>(4) 政策評価を通じた効率的な施策の推進</p> <p>(5) 施策の周知・広報</p> <p>8 推進目標</p>